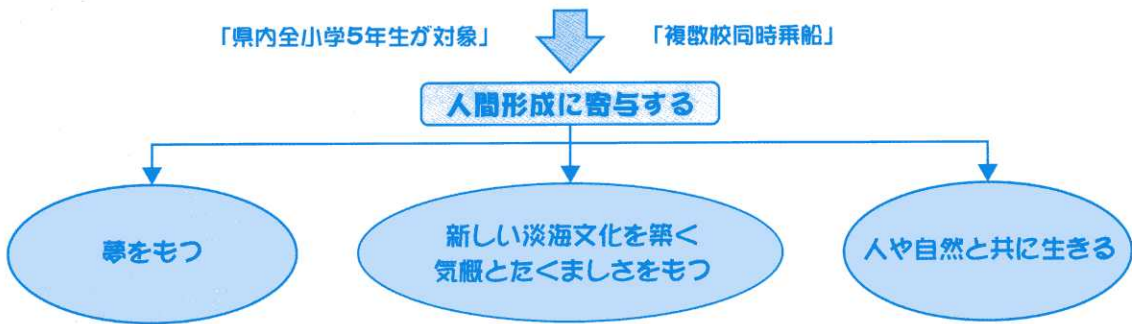


# 新生BFSとは

20年間の「心を育む教育」を礎に、「環境教育」を通して「たくましく生きる力」を育成していきます。

## 教育方針

学校教育の一環として、学習船「うみのこ」を使い、母なる湖：琵琶湖を舞台に日常生活では得がたい宿泊体験型の教育を展開する。



地域との連携を深め多様な参画・参加を得ながら、環境にががわる力と健やかな心身を育み、「たくましく生きる力」を育成します。

## 意義と目的

### 1.たくましく生きる力の育成

#### ○環境にかがわる力を育む

身近な地域の環境問題の解決に参加・行動していく力を育む。

= 「湖の子」環境学習を通して =

- ・ふるさと滋賀や琵琶湖の自然を体感し、そのすばらしさに気づく。
- ・琵琶湖ががえる課題を知り、環境問題について考える。
- ・郷土を大切にする気持ちを育み、課題解決に向けて行動する。

#### ○健やかな心身を育む

尊をもち、生き生きとした生活が送れるように、心のみがき、体を鍛える。

= 人とのががわりや体験学習を通して =

- ・約束やルールを守り、規律正しい生活を送る態度を養う。
- ・やさしさや思いやり、協力しあう心を育む。
- ・ふれあいを深め、友情を育む。

### 2.パートナーシップにより教育力を高める

#### ○地域との連携 (学校・家庭・自治体・NPO他)

広く本事業の啓発を図り事業の理解を深めながら、連携して青少年健全育成の気運を高める。

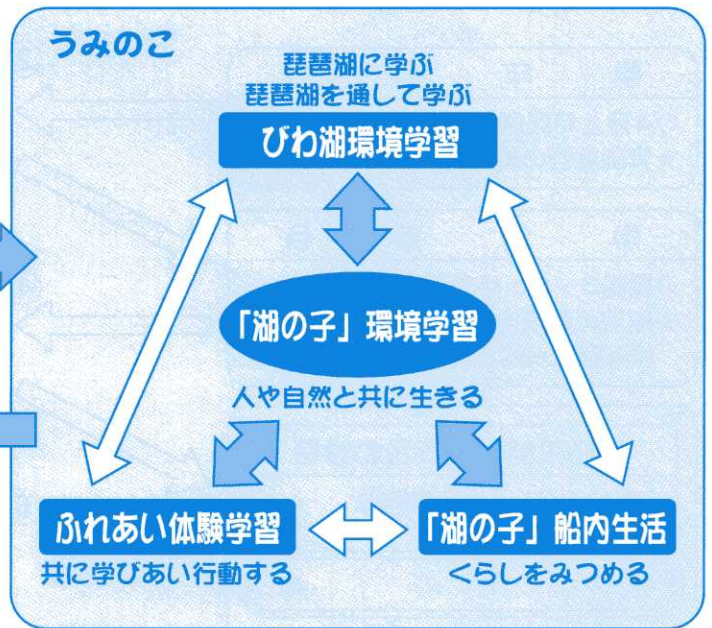
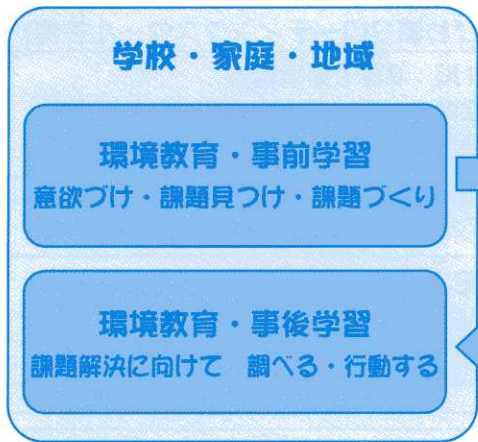
#### ○多様な参画・参加 (学習支援ボランティア他)

専門的な知識や技能等を有する人たちの参画・参加を得ながら本事業の充実発展を図る。

- ・「湖の子」サポーター

びわ湖フローティングスクールでの体験活動をさらに充実したものにするために、学校・家庭・地域との連携を深めた「湖の子」環境学習を展開していきます。

## 「湖の子」環境学習



### ふれあい体験学習

郷土・人とふれあう  
共に学びあい行動する

話す 聞く 見る ふれる

協力する 助けあう  
心をひとつにする

交わる ふれあう

よさ・ちがい

気づく 見つける 知る

学校・家庭・地域

友情を深める  
郷土愛を深める  
夢を育む

### びわ湖環境学習

琵琶湖に学ぶ  
琵琶湖を通して学ぶ

ステップ1

調べる 観察する  
見る 聞く 感じる つくる  
体感する

ステップ2

驚く 気づく  
知る 感動する

ステップ3

自ら考える  
関心をもつ  
疑問や課題をもつ

学校・家庭・地域

課題解決に向けて  
調べる  
行動する

### 「湖の子」船内生活

集団生活をする  
くらしをみつめる

あいさつする  
安全に気をつける  
後始末をする  
協力する  
思いやる  
役割を果たす  
話を聞く

資源を大切にする

学校・家庭・地域

豊かな心を育む  
思いやる  
ルールを守る  
節約・リサイクルする